

株主の皆様へ
第144期 事業報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日



Takara standard

「きれい」と暮らそう、高品位ホーロー。

Outline

当社グループの営業の概況



本社社屋



代表取締役社長

渡辺 岳夫

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費や設備投資の持ち直しに加え、海外景気の回復を背景に輸出が堅調であるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

住宅市場におきましては、政府による住宅取得支援策や住宅ローンの低金利などにより、新設住宅着工戸数は前年並みとなったものの、リフォーム需要は盛り上がり欠ける状況にて推移いたしました。

このような事業環境の下、当社グループは持続的な成長と更なる企業価値向上のための施策として、暮らしをより豊かで快適にする「商品力の強化」、他社との差別化が図れる「ホーロー商品の販売促進」、今後の成長市場と見込まれる「リフォーム市場への取組み」、基本政策である“見せて売る”を実践する「ショールーム展開」に注力してまいりました。

これらの諸施策の推進により当連結会計年度の業績は、売上高は1,884億3百万円（前期比2.9%増）、営業利益は123億4千1百万円（同0.5%増）、経常利益は127億4千3百万円（同0.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は84億5千5百万円（同3.0%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、米中の貿易摩擦による世界経済への影響が懸念されるものの、国内経済は個人消費や設備投資、並びに輸出が堅調さを維持すると想定され、引き続き緩やかな回復基調で推移することが見込まれます。

住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は伸び悩みが懸念されますが、リフォーム・リノベーションにつきましても豊富な住宅ストックを背景に膨大な潜在需要が見込まれ、今後の拡大が期待されます。

このような事業環境の下、当社グループは重点市場として注力しているリフォーム市場におきまして、建物の“もったいないゾーン”を解消できる業界唯一の「ぴったりサイズシステムバス」をはじめとした“ぴったりサイズ”商品や当社独自の“高品位ホーロー”など、他社との差別化が図れる商品にて需要の獲得に努めてまいります。

ショールーム展開につきましては、来場者の満足度向上および基本政策である“見せて売る”営業の強化を目的に、新設・移転・全面リニューアルなどの投資を引き続き推し進めてまいります。

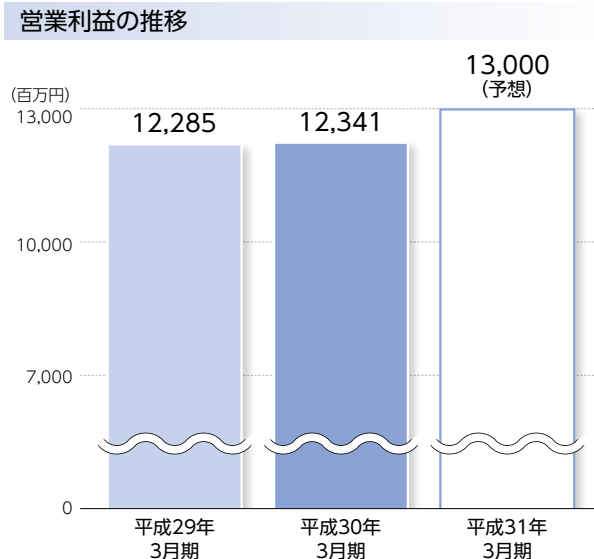
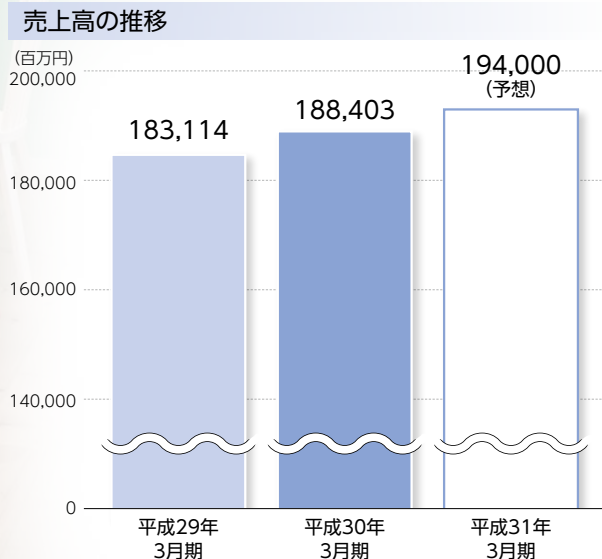
新規事業として取り組んでいるホーロー内装材「エマウォール インテリアタイプ」につきましては、さまざまな活用用途を再現した専用ショールームを昨年、東京都の浜松町に開設いたしました。汚れに強く耐久性に優れたホーローの特性と自由なデザイン性を活かし、地下鉄通路の壁面アートや幼稚園での情操教育用ボードなど創造性と魅力あふれる新提案を行い、住宅の内装だけでなく非住宅分野においても拡販を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

業績の概要（連結）

（単位：百万円）



部門別売上高

(平成30年3月期)

厨房部門

平成29年4月より「家事らくシンク」を新規搭載した中級シリーズのホーローシステムキッチン「エマージュ」・「リテラ」が販売台数を伸ばし、木製システムキッチンも新築市場で販売台数を伸ばしたことから、売上高は1,107億2千2百万円(前期比3.8%増)となっております。

浴槽部門

システムバスにおいては、新築市場で順調に販売台数を増やす一方で、リフォーム市場においてもマンション向けシステムバス「伸びの美浴室」が販売台数を伸ばし、売上高は416億4千3百万円(前期比1.9%増)となっております。

洗面部門

新築市場およびリフォーム市場において木製洗面化粧台が販売台数を伸ばしたことから、売上高は205億7千8百万円(前期比2.7%増)となっております。

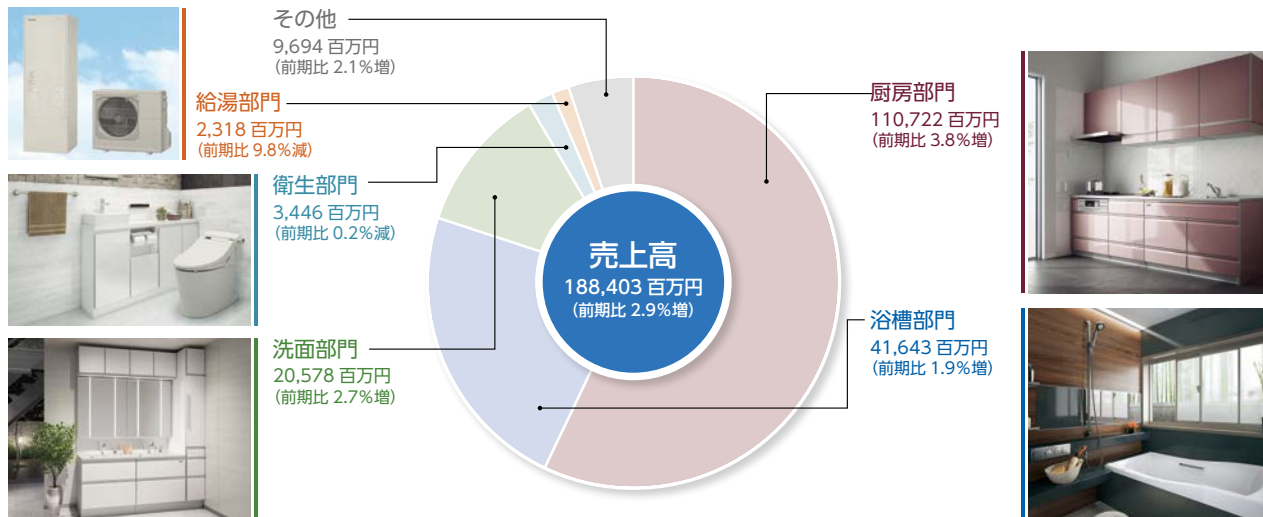
衛生部門

ホーローによる壁・床・収納の空間提案により単価アップを図りましたが、売上高は34億4千6百万円(前期比0.2%減)となっております。

給湯部門

電気・ガス・石油の全熱源において販売台数が減少し、売上高は23億1千8百万円(前期比9.8%減)となっております。

平成30年3月期 部門別売上高

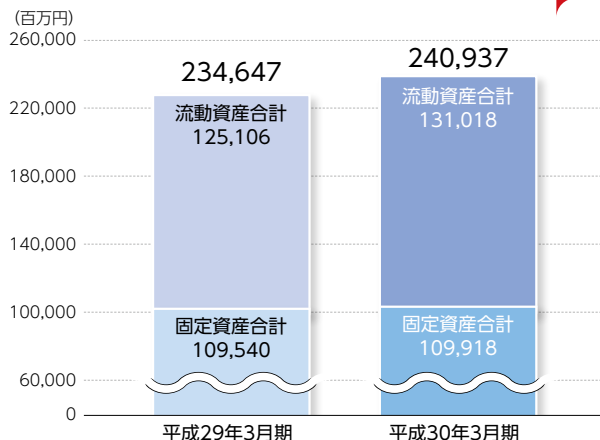


連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

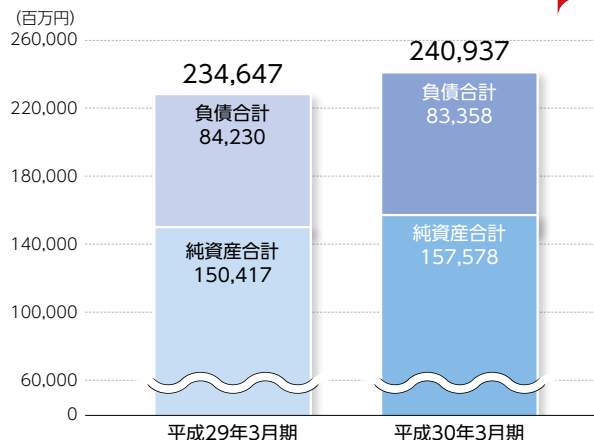
資産の部(資産合計)

ポイント
1



負債及び純資産合計

ポイント
2



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

ポイント
3

(単位：百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,638	15,623	2,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,816	11,397	17,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,724	△1,795	928
現金及び現金同等物の増減額	4,097	25,224	21,127
現金及び現金同等物の期末残高	33,258	58,483	25,224

1 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ62億8千9百万円増加し、2,409億3千7百万円となりました。主な増加は、現金及び預金52億2千4百万円、受取手形及び売掛金21億9千5百万円であり、主な減少は、たな卸資産21億5千1百万円であります。

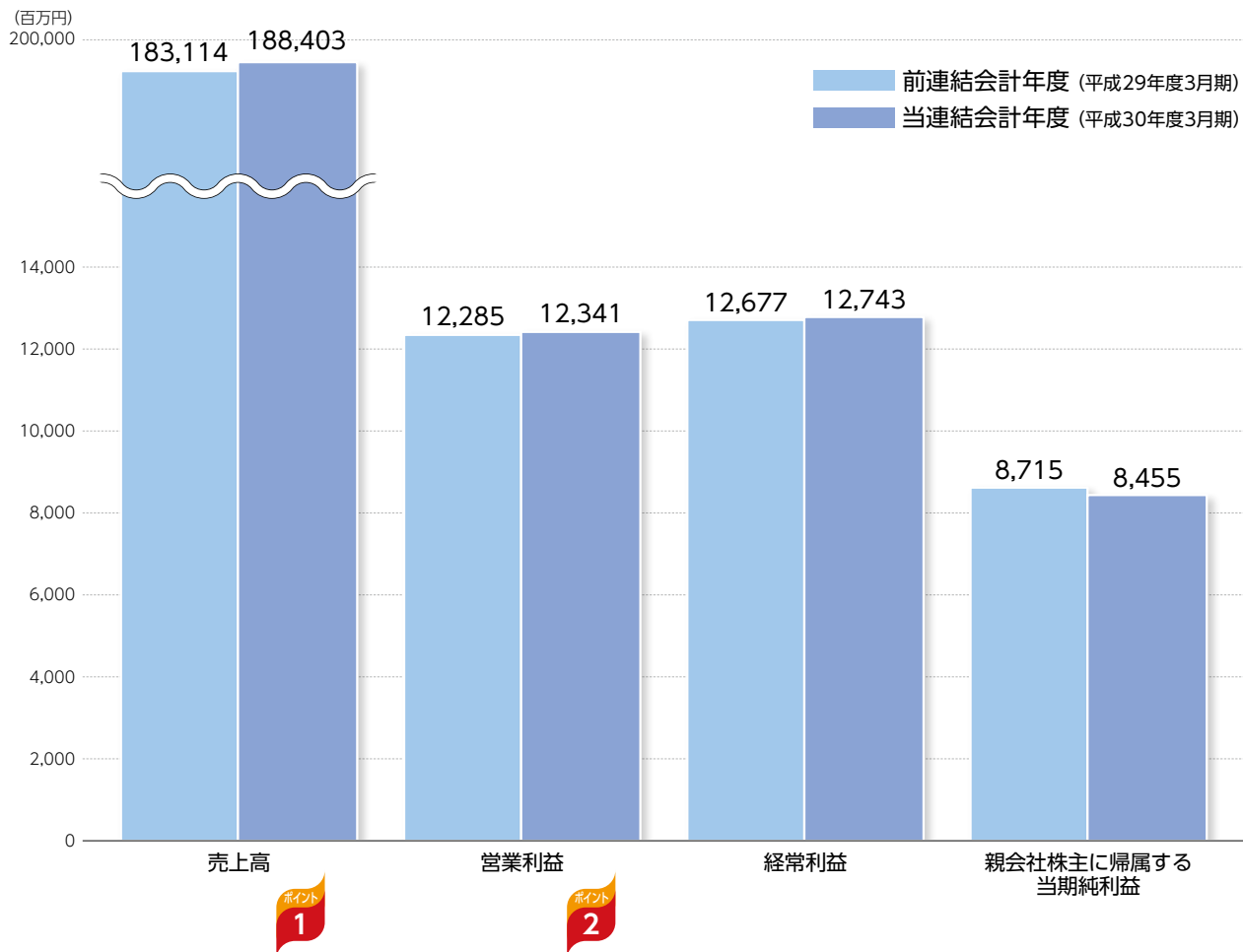
2 負債／純資産

負債は、主に流動負債の減少により、前連結会計年度末と比べ8億7千1百万円減少し、833億5千8百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比べ71億6千1百万円増加し、1,575億7千8百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する当期純利益84億5千5百万円、その他有価証券評価差額金6億9千3百万円であり、主な減少は、剰余金の配当21億9千4百万円であります。

3 キャッシュ・フロー

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物は、主に定期預金の払戻により、前連結会計年度に比べ252億2千4百万円増加し、584億8千3百万円(前期比75.8%増)となりました。



ポイント 1 売上高 新築市場にて戸建て、集合住宅向けともに前年度を上回り、前期と比べて52億8千9百万円増加しました。

ポイント 2 営業利益 原材料の値上げがあったものの、コストダウンや経費の抑制により、前期と比べて0.5%増加となりました。

会社の概要

(平成30年3月31日現在)

設 立	明治45年5月30日
資 本 金	263億5千6百万円
本 店	大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
従 業 員 数	6,121名(連結)

事業所

ショールーム/全国171ヶ所

支社・支店： 全国39ヶ所	北 海 道： 8ヶ所	近 畿： 26ヶ所
営 業 所： 114ヶ所	東 北： 18ヶ所	中 国： 16ヶ所
工 場： 16ヶ所	関 東： 39ヶ所	四 国： 9ヶ所
関係会社： 2社	中 部： 32ヶ所	九 州： 23ヶ所

主要営業品目

厨房機器	ホーローシステムキッチン、木製システムキッチン、コンパクトキッチン、キッチンセット、ホーローグリーンキッチンパネル、加熱機器、レンジフード、各種収納機器、その他厨房機器
浴槽機器	システムバス、シャワーユニット、シャワー&トイレユニット、鋳物ホーロー浴槽、カラーステンレス浴槽、人造大理石浴槽と付属品
洗面機器	ホーロー洗面化粧台、木製洗面化粧台、洗面収納ユニット、ホーローグリーン洗面パネル
衛生機器	住宅用トイレ、ホーロークリーントイレパネル、手洗器、各種収納機器
給湯機器	電気温水器、エコキュート、石油およびガス給湯器、風呂釜 等
そ の 他	その他の住宅設備機器、業務用厨房、ホーロー壁装材、金型、フリット、薄板鋼板ホーロー

※近隣のショールームはホームページでご確認ください。http://www.takara-standard.co.jp/

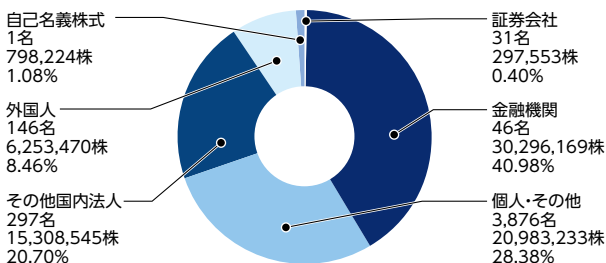
株式の状況

(平成30年3月31日現在)

発行可能株式総額	150,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式798,224株を含む)	73,937,194株
株 主 数	4,397名

所有者別状況

※グラフは株式数比率で表示しております。



大株主

株主名	持株数	持株比率
タカラスタンドールド持株会	11,616 ^{千株}	15.88%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,877	9.40
タカラベルモント株式会社	6,592	9.01
タカラスタンドード社員持株会	3,926	5.37
株式会社みずほ銀行	2,918	3.99
株式会社横浜銀行	2,723	3.72
日本生命保険相互会社	2,045	2.80
株式会社常陽銀行	1,620	2.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,529	2.09
第一生命保険株式会社	1,430	1.96

(注) 1.持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2.株式会社三菱東京UFJ銀行は平成30年4月1日より株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。



クローズアップ

ホーロー家事らくキッチン

キッチンに求められるもの、それは「お手入れのしやすさ」、「たっぷりの収納」、そして「効率よく調理ができること」。タカラの「ホーロー家事らくキッチン」は3つの課題に応える工夫や仕様で、キッチンワークの効率をぐんと高め、あなたの家事を「らく」にします。



らくらく
お手入れ

ホーローだから
手間いらず

油污れも水拭きでサッと
ふき取るだけの手軽さで、
キッチンはいつもピカピカ
です。



らくらく
収納

たっぷりが
うれしい

ホーローならではのマグ
ネット収納も充実。スツ
キリと片付いた機能的な
キッチン空間が実現しま
す。



らくらく
調理

3層シンクで
効率アップ!

人の動線や作業効率を考
えた設計や設備が、快適
なキッチンライフをお届け
します。

ホーローシステムキッチン

LEMURE
レミュー

こだわりを満ち、暮らしを豊かにするキッチン



ホーローシステムキッチンのフラッグシップモデルである最高級シリーズ。昨年10年ぶりにフルモデルチェンジし、デザインの「美しさ」と作業がはかどる「快適さ」を兼ね備え、より洗練されたキッチンへと生まれ変わりました。

ホーローシステムキッチン

EMAGE
エマージュ

キッチン空間を演出するシンプルで優雅なデザイン



多彩なカラーバリエーションで、幅広い選択をしていただけるシリーズです。「収納力」と「機能性」があり、使い勝手がいいだけでなく、シンプルで洗練されたデザインがインテリアを美しく引き立てます。

キレイ、安心、心地よさがずっと続く、「しあわせ長持ち」システムバス



タカラ独自の技術が叶えた「キープクリーン」な浴室は汚れが落ちやすいからカンタンお手入れでキレイが長続きます。



頑丈さを追求し、安全性を高めることもタカラのこだわり。浴室の重さをしっかり支えるフレーム構造の架台は、震度6強相当の振動にも負けません。



寒い浴室は、リラックスできないだけでなくカラダへの負担になることも。タカラは保温性にこだわり、あたたかさが続きます。



システムバスのサイズオーダーができるのは、タカラだけ！小さなサイズから大きなサイズまで、最大1,500通りのサイズバリエーションからお選びいただけます。

耐震システムバス

PREDECIA
プレデシア プレミアム

目指したのは、全身で感じる究極の癒し



最高品質の浴槽素材「鋳物ホーロー」と高級人造石「フォーツストーンカウンター」を採用した最高級システムバス。

耐震システムバス

RELAGE
レラージュ

ゆったりした時間を過ごしたい。そんな願いを叶えます



清掃性、耐久性に優れたキープクリーン浴槽（アクリル人造大理石）。豊富な浴槽形状バリエーションをご用意しています。



TOPICS

全国各地のショールームをリニューアル

全国 18ヶ所のショールームが新規オープン、リニューアルしました。

「空間展示」と「体験コーナー」を多数設け、お客様に快適な“ホーローのある暮らし”をイメージしていただけるショールームとなり、見て、触れて、体感して、より良い生活空間を思い描きながら商品選びをしていただけるよう、各ショールームでは地域の特性を打ち出しさまざまなライフスタイルを表現した展示を充実させています。

また、体感コーナーでは、キッチンの「家事らくシンク」をはじめとする機能商品だけでなく、当社独自の“高品位ホーロー”の素材の良さを生活空間の中で体感できるようになっています。

長岡ショールーム

平成30年2月16日リニューアル



津ショールーム

平成30年3月2日リニューアル



奈良ショールーム

平成30年3月24日移転



足立ショールーム

平成30年4月20日新規オープン



ホーローだからこそできる、美しく新しい快適空間。

ホーロー建材

Emawall

エマウォール

昨年9月25日にオープンした「浜松町ショールーム エマウォール展示フロア」は、駅や店舗、ホテルなどの公共施設や商業施設・オフィスなどで活用いただける壁装材「エマウォール」専用のショールームとなっています。多彩な色柄の実物を確認し、ゆっくり打ち合わせできる、居心地の良いショールームです。（※完全予約制）



鉄道コンコース+パブリックアート

ホーローと他素材を組み合わせた、駅構内のブース。東京オリンピックを意識し、和を感じさせる緑を基調とした落ち着いた空間を提案。



クリニック受付

病院に最適な素材である抗菌ホーローを用い、白とベージュを基調とし、清潔な空間を提案。



ホテル寝室

シャワーユニットをガラス張りにする事で、開放感のある空間を演出。ダークな木目柄で高級感をプラスしています。

タカラスタンダードの海外戦略。アジア各国で販売強化!

当社は創業以来、ホーロー製品を中心として、人々の生活の向上に貢献してまいりました。海外への輸出は40年前から行っていますが、現地展示店拡大を本格的に始めたのは約3年前です。高温多湿に強いというホーロー製品の特性を活かしてアジア各国での販売を強化し、現在は合計約70ヶ所の現地販売店ショールームへの展示を展開しています。



中国：深圳



ベトナム：ホーチミン



台湾：台中



株式事務の取扱い

- | | |
|---|---|
| 1. 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 2. 定時株主総会 | 6月下旬 |
| 3. 単元株式数 | 100株 |
| 4. 期末配当金受領株主確定日
中間配当金受領株主確定日 | 3月31日
9月30日 |
| 5. 株主名簿管理人
同事務取扱場所

(各種お問い合わせ) | みずほ信託銀行株式会社
東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合 <hr/> <p>郵便物送付先
電話お問い合わせ先
お取扱店</p> <p>お取引の証券会社等になります。</p> <p>ご注意 未払配当金の支払、支払明細発行については、下記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。</p> ●特別口座の場合 <hr/> <p>郵便物送付先
電話お問い合わせ先
お取扱店</p> <p>〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
みずほ証券株式会社 本店および全国各支店</p> <p>ご注意 単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。
電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。</p> |
| 6. 公告方法 | 当社ホームページに掲載
< http://www.takara-standard.co.jp/ >

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 7. 上場証券取引所 | 東京証券取引所市場第1部 |